

高郷小学校の子ども達の歯は健康です

学校保健委員会より

1月23日(水)本校で、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方をお招きし、PTA 役員の方参加の下、高郷地区学校保健委員会を行いました。テーマは「歯と口の健康」です。養護教諭から、本校の児童の実態と、むし歯や歯周病予防に向けた取り組みについて説明した後、全体で協議を行いました。会の中でPTAの役員の方からこんな話がありました。

「高郷小・中学校で、いろいろな取組をしていることに驚きました。この取組は、市全体で共通して行っているのですか？」
答えは「No」です。高郷小・中学校で話し合い独自に取り組んでいます。それを受けて「市議会が高郷小学校の児童は、むし歯が極端に少ない。どういう取組をしているのか？」という質疑があったそうです。」ということも紹介されました。実は、高郷小学校の全児童中、むし歯のない児童(処置済みを含む)は91%を超えています。これは、福島県の平均を大きく超える素晴らしい状態なのです。

なぜ、高郷小学校の児童に、こんなにもむし歯がないのかを考えてみると、

- ① 学校歯科医の齋藤公栄先生が年に4回(検診2回指導2回)も、学校に足を運び子ども達一人一人の歯の状態を知ってくださっている。
- ② 小中学校の養護教諭が話し合い、子ども達の歯と口の状態を確認し課題を決め、課題解決に向けて共通実践(共通アンケート調査・むし歯予防標語カレンダー作成)に取り組むむし歯予防に努めている。
- ③ 地域的にむし歯予防に対する意識が高く、学校と家庭が協力して、むし歯予防(歯磨き・歯磨きカレンダー・親子歯磨き教室)に取り組んでいる。

以上のようなことが挙げられます。しかし、これらは他校でも取り組んでいる内容です。高郷小学校の素晴らしいのは、「子どもも家庭もしっかりと取り組む」ことができることです。

1月から「フッ化物洗口」が始まりました。高郷小学校では全校児童がフッ化物洗口を行っています。この取組をとおして「むし歯0(ゼロ)」をめざしたいと思います。



学校歯科医の先生からのご指導



養護教諭による本校の取組の説明



参加くださった方々

スキー学習がんばっています

今年は、例年になく雪が少なく校庭でのスキー学習も思うようにできていませんが、それでも2月1日のスキー教室に向けて、子ども達は、スキーの学習に取り組んでいます。初めてのスキー教室になる1年生も転んだりしながらもがんばっています。

今年からインストラクターを活用してのスキー教室になります。少しでも上達してほしいです。



インフルエンザ予防を！

先週ぐらいから、会津地区でもインフルエンザが大変増えています。幸いなことに、現在高郷小学校では、インフルエンザに罹患している児童はいませんが、「うがい・手洗い・マスクの着用」を守り感染予防に努めていたきたいと思います。



